

つなかなさみの 繋いだ手 コンサート

おとなだって泣きたいときがある。
子どもだって守りたいものがある。

2013年から、毎年せたよんで歌ってくれている『KanAsami』。このコンサートを引き継ぎ、イラストレーターのポンちゃんが絵を描き、オリジナル曲『繋いだ手』は紙芝居になりました。せたよんでは、毎年子ども朗読劇『楨子と千羽鶴』も開催していますが、KanAsamiは、昨年、このお話をイメージした『青』という歌を作って提供してくれました。瀬田四丁目旧小坂緑地のさわやかな風の中に、KanAsamiと、みんなの歌声が響く『繋いだ手』コンサート。今年も、待ってるよ!!

会場 瀬田四丁目旧小坂緑地
天気によっては、旧小坂邸で開催します。
2019年 5月6日(祝・月) 14:00~ [13:30開場]



2019年12月に配信スタート。『WA・HA・HA』みんなが大きく『ワハハ』と笑って、『ランラン』とリズムで楽しく弾む。この曲で笑って弾めば幸せの輪が広がっていく。「きっとみんなの笑顔は誰かのタカラモノ」。笑顔の隣にこの曲が寄り添えますように。



2017年5月ファーストアルバム、『KanAsamiワンダーランド』。「この世は、誰かが誰かを想うキモチでできている」笑い声があふれ、悲しいことがあっても、優しく包んでくれる。みんなの大好きを詰め込んだ場所へ、大人も子どもも、さあ、あつまれ!



ファースト・ミニ・アルバム。『シャボン玉』。「大人だって泣きたいときがある、子どもだって守りたいものがある」をテーマに、大人目線でも、子ども目線でも聴ける楽曲を大切に詰め込んだ一枚。



2015年7月4日『繋いだ手』CDリリース。水辺のコンサートにて、お披露目。2015年7月26日、『繋いだ手』リリース記念、企画ライブを渋谷Milkywayにて開催。100名以上の動員があった。

プロフィール

Kana (Pf./Vo)とAsami (Gt./Vo.)は、2009年、玉川大学教育学部教育学科卒業。在学中に幼児や児童向けの音楽教育や合唱 指揮法を学ぶ。卒業後も音楽活動を続け、2011年 [KanAsami (カナサミ)] 結成。「人の心にそっと寄り添い、色を与える歌」をテーマに、自ら作詞 (Asami)・作曲 (kana) し、わかりやすい言葉でストレートに感情を伝える。対照的な二人の声で上下を自由に行き交うコーラスワークが特長。2013年より、全国の幼稚園、保育園、児童館や親子向けのイベントで大人も子どもも音楽を通して自由に楽しめるワークショップとコンサートを組み合わせたステージ [KanAsamiワンダーランド] を展開。2019年2月にはナゴヤドームで開催された [HAPPY MAMA FESTA] メインステージに出演。

Ameba



Facebook



Twitter



■お問い合わせ kanasami.info@gmail.com

●世田谷区瀬田四丁目旧小坂緑地 東京都世田谷区瀬田4-41-21

アクセス (バスを利用の場合)

- 東急田園都市線「二子玉川駅」より:成育医療センター行き「玉31」、美術館行き「玉32」→「日産玉川病院」下車、徒歩2分
- 小田急線「成城学園前駅」より:二子玉川駅行き「玉07」→「吉沢」下車、徒歩7~8分

せたよんフィールドミュージアム <http://www.re-forest.com/seta4/>

お問い合わせ 瀬田四丁目旧小坂緑地利活用検討会議事務局

〈NPO法人 せたがや水辺デザインネットワーク〉 info@mizubedesign.org 080-3007-5413 (村上)

瀬田四丁目旧小坂緑地利活用の取組みく世田谷区みどり33推進担当部公園緑地施設管理担当)

主催:NPO法人せたがや水辺デザインネットワーク (このプログラムは、世田谷区が運営する瀬田四丁目旧小坂緑地利活用検討会議の選定を受けて実施するものです)

